

令和7年度 保土ヶ谷地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

(地域の現状)

保土ヶ谷地域ケアプラザは6連合地区（保土ヶ谷地区・保土ヶ谷南部地区・保土ヶ谷中地区・岩井町原地区・保土ヶ谷東部地区・岩間地区）のエリアを担当しています。令和5年度より横浜市岩崎地域ケアプラザのエリアが分割され、横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザが開設され2年が経過し、地域にも相談エリアが浸透してきました。駅前ケアプラザということもあり、エリア外の方が相談に来ることは昨年度に引きつ続き度々あります。介護保険に関する相談のみならず、地域活動の相談や個人ボランティアの相談、ケアプラザを活動拠点にしたい等様々な相談があり、地域ケアプラザが有効活用され始め、活動支援を必要としている現状があります。

(今後の方向性)

令和5年度より新設されたということもあり、昨年度に引き続き地域福祉保健計画の地区別計画の推進や地域との顔の見える関係づくりの推進、関係機関との連携強化を図っていく必要があります。今年度は第4期ほっとなまちづくり地区別計画推進の最終年になります。地域福祉の推進において、地域福祉保健計画の推進も重要ですが、今年度は策定の年でもあるため、両方の視点での取組が必要です。地域住民を主体とした話し合いの場やグループ活動等が、地域の中に広がるよう支援し、子育て・障がい者・高齢者を地域で支えるコミュニティ及びネットワークの構築を推進します。また横浜型地域包括ケアシステム構築のため、保土ヶ谷区アクションプランを活用しながら各団体等が地域の資源と課題を共有し、有機的な連携が図れるように支援する必要があります。また、引き続きリブら保土ヶ谷建物内での連携を図り、1階交流スペースを活用しながら保土ヶ谷駅東口の活性化に向けて地域との連携をより一層強化していきます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☒	☐	地域より男性の独居支援とし、料理講座の要望があるため、男性高齢者の参加者を意識した自主事業の開催に取組みます。また、ニーズのある高齢者向け健康・体操講座を実施予定です。子育て支援では、子育て拠点こころサテライトと共催事業により、これから出産を迎える方対象の講座を予定しています。こどもたちの交流促進、地域活動団体の活動支援と周知啓発及びお互いの活動を知り、つながるきっかけづくりを目的とした夏休みこどもイベントも実施予定です。保土ヶ谷少年補導員連絡会、岩井町原地区子ども会、ガールスカウト神奈川第6団、Cory&Toadバルーンアートボランティアの協力予定です。
☐	☒	運営委員会の開催及び必要に応じて各職種会議・プロジェクトミーティングへの参加、法人内職種間連携会議、外部での連絡会・会議等の参加による報告会・情報伝達を行い職員間の情報共有を図ります。 地域のイベント等には委託部門のみならず居宅介護事業の職員も一緒になって地域の課題解決に取り組めるように連携を図ります。
☒	☐	ケアプラザでの認知症サポーター養成講座開催と合わせて、地域の実情・要請に応じて、自治会や地域の活動グループに、認知症の普及啓発を行います。今年度は、前年度立ち上げたキャラバンメイト連絡会主催にて、認知症サポーター養成講座を行い、その事務局を担います。チームオレンジとして認知症カフェ内にて認知症の講座等を行います。
☐	☒	区役所、区内地域包括支援センターとともに多職種連携会議全体会を開催し、引き続き各関係機関との連携を図ります。医師会在宅医療相談室運営会議に出席し、連携を図り相談し合える関係を維持していきます。 歯科医師会協力医に依頼し、地域ケアプラザにて介護予防普及強化事業を開催予定です。MCSを活用して情報共有、情報発信を行います。
☐	☒	包括地域ケア会議の開催に向け、個別地域ケア会議を複数回行います。併せて、包括カンファレンス等を通じて見えてくる共通課題を検討した上で、地域活動・交流コーディネーター及び生活支援コーディネーターと情報を共有し、解決方法を検討し、支援につなげます。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和7年度横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザ事業計画書（施設運営、介護保険事業）

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について （事故報告、個人情報保護、備品管理簿）
取組計画	利用者、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で対応します。 ・職員が公正・中立でなければならないことを理解し、業務・運営にあたります。 ・個別支援にあたり、サービスが特定事業者に偏らないように配慮します。 ・利用者本人、家族の意思を尊重していきます。 ・利用者に事業所一覧を提示する等、複数の選択肢があることを説明します。 ・年1回以上の利用者アンケートの実施を行います。	法令遵守を徹底し、サービスの質の向上に努めていきます。 ・毎朝、基本ルールの厳守・個人情報の取り扱いの注意喚起を実施します。 ・年2回の全体職員会議にてコンプライアンスの研修を実施します。 ・チェックリスト（別紙）を用いて定期的に自己点検を実施します。 ・個人情報の重要性を認識し適切な取得、利用、提供、管理します。 ・予め予測できる危険については積極的に対処していきます。 ・事件・事故等が発生した場合、迅速な報告、適切な対応に努めます。 ・備品台帳に基づき、棚卸を実施いたします。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行していきます。	利用者の心身の状況、生活環境に応じてご本人が自立した生活が送れるよう、各関係機関と連携を図りながら、適切な計画を作成する。また定期的な会議を実施したり、他事業所と事例検討会を行い処遇困難ケースについての方針を話し合ったり、各ケースの問題点を検討し、質の高いサービスを提供していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十九号）及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第二十号）に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	主任介護支援専門員（管理者兼務）：1名 保健師職：2名 社会福祉士：1名	主任介護支援専門員（管理者）：1名（兼務） 介護支援専門員：1名（専従）
契約者数		

令和7年度「横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザ」
収支予算書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位: 円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,793,200	0	21,793,200	0	21,793,200	横浜市より
内 受領額	21,793,200		21,793,200		21,793,200	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0	0	0	0	0	
内 自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
内 その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	21,793,200	0	21,793,200	0	21,793,200	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,932,654	0	11,932,654	0	11,932,654	法人本部経費は含まない
内 本俸	7,923,654		7,923,654		7,923,654	施設職員基本給・契約職員賃金
内 社会保険料	931,000		931,000		931,000	
内 手当計	2,888,000		2,888,000		2,888,000	施設職員及び契約職員諸手当・賞与
内 健康診断費	66,000		66,000		66,000	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
内 退職給付引当金繰入額	124,000		124,000		124,000	
内 その他	0		0		0	
事務費	2,056,880	0	2,056,880	0	2,056,880	法人本部経費は含まない
内 旅費	40,000		40,000		40,000	外出時駐車場代・公共交通機関運賃
内 消耗品費	350,760		350,760		350,760	感染症予防対策物品・事務用品・衛生用品・消耗器具備品
内 会議諸費	15,000		15,000		15,000	運営協議会経費
内 印刷製本費	100,000		100,000		100,000	コピー・カレント料・封筒・名刺代
内 通信費	450,000		450,000		450,000	固定・FAX及び携帯電話、切手及び郵便、宅急便代、インターネット関連
内 使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	0	21,120	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120		21,120		21,120	自動販売機
内 内 その他	0		0		0	
内 備品購入費	200,000		200,000		200,000	初度調弁不足物品
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	0		0		0	
内 職員等研修費	50,000		50,000		50,000	研修参加時・参加時旅費
内 振込手数料	30,000		30,000		30,000	振込手数料
内 リース料	0		0		0	館内マット・モップ等
内 手数料	0		0		0	
内 地域協力費	0		0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 その他	800,000		800,000		800,000	求人広告費・各団体諸会費・ガソリン代
事業費	924,000	0	924,000	0	924,000	法人本部経費は含まない
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	924,000		924,000		924,000	
内 その他	0		0		0	
管理費	6,405,666	0	6,405,666	0	6,405,666	法人本部経費は含まない
内 光熱水費	1,300,206		1,300,206		1,300,206	電気・都市ガス・上下水道代
内 清掃費	750,000		750,000		750,000	館内清掃委託
内 機械整備費	130,000		130,000		130,000	機械整備
内 設備保全費	2,820,000	0	2,820,000	0	2,820,000	
内 空調衛生設備保守	750,000		750,000		750,000	空調・冷暖房設備保守・給湯器保守
内 消防設備保守	100,000		100,000		100,000	非常警報・非常照明等点検
内 電気設備保守	100,000		100,000		100,000	電気工作物保守
内 害虫駆除清掃保守	70,000		70,000		70,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	1,800,000		1,800,000		1,800,000	建物管理業務・駐輪場保守・植栽管理料
内 共益費	1,200,000		1,200,000		1,200,000	公社管理事務・共用部火災保険・駐車場賃料
内 その他	205,460		205,460		205,460	AED保守
修繕費	474,000	0	474,000	0	474,000	予算・指定額
太陽光パネル保守点検	0		0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内	0		0		0	
支出合計	21,793,200	0	21,793,200	0	21,793,200	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	924,000	0	924,000	0	924,000
自主事業 収支	△ 924,000	0	△ 924,000	0	△ 924,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	0	△ 21,120

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和7年度「横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザ」
収支予算書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	32,075,168	0	32,075,168	0	32,075,168	横浜市より
内 受領額	32,075,168		32,075,168		32,075,168	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,024,936	0	6,024,936	0	6,024,936	横浜市より
内 受領額	6,024,936		6,024,936		6,024,936	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
戻 自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	38,354,104	0	38,354,104	0	38,354,104	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,326,604	0	33,326,604	0	33,326,604	法人本部経費は含まない
内 本俸	17,852,604		17,852,604		17,852,604	施設職員基本給・契約職員賃金
社会保険料	4,389,000		4,389,000		4,389,000	
手当計	10,421,000		10,421,000		10,421,000	施設職員及び契約職員諸手当・賞与
健康診断費	69,000		69,000		69,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	595,000		595,000		595,000	
その他	0		0		0	
事務費	2,043,260	0	2,043,260	0	2,043,260	法人本部経費は含まない
旅費	88,000		88,000		88,000	外出時駐車場代・公共交通機関運賃
消耗品費	400,000		400,000		400,000	感染症予防対策物品・事務用品・衛生用品・消耗器具備品
会議随い費	0		0		0	運営協議会経費
印刷製本費	65,000		65,000		65,000	コピー・カウント料・封筒・名刺代
通信費	450,000		450,000		450,000	固定・FAX及び携帯電話、切手及び郵便、宅急便代、インターネット関連
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	自動販売機
戻 その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	初度調弁不足物品
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	60,000		60,000		60,000	研修参加時・参加時旅費
振込手数料	60,000		60,000		60,000	振込手数料
リース料	70,000		70,000		70,000	館内マット・モップ等
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
戻 印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	750,260		750,260		750,260	求人広告費・各団体諸会費・ガソリン代
事業費	1,254,700	0	1,254,700	0	1,254,700	法人本部経費は含まない
協力医	630,000		630,000		630,000	予算・指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	186,220		186,220		186,220	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
戻 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	184,480		184,480		184,480	
その他	0		0		0	
管理費	1,603,540	0	1,603,540	0	1,603,540	法人本部経費は含まない
光熱水費	300,000		300,000		300,000	電気・都市ガス・上下水道代
清掃費	200,000		200,000		200,000	館内清掃委託
機械警備費	50,000		50,000		50,000	機械警備
設備保全費	678,540	0	678,540	0	678,540	
内 空調衛生設備保守	160,000		160,000		160,000	空調・冷暖房設備保守・給湯器保守
消防設備保守	20,000		20,000		20,000	非常警報・非常照明等点検
内 電気設備保守	20,000		20,000		20,000	電気工作物保守
戻 害虫駆除清掃保守	15,000		15,000		15,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	463,540		463,540		463,540	建物管理業務・駐輪場保守・植栽管理料
共益費	350,000		350,000		350,000	公社管理事務・共用部火災保険・駐車場賃料
その他	25,000		25,000		25,000	AED保守
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算・指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まない
内 印刷代	0		0		0	
戻 自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	38,354,104	0	38,354,104	0	38,354,104	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	624,700	0	624,700	0	624,700
自主事業 収支	△ 624,700	0	△ 624,700	0	△ 624,700

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援											
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1,663		1,663	10,622		10,622			0			0			0
	その他	0	0	0	297	0	297		0	0		0	0		0	0
	事業・負担金収入			0	0		0			0			0			0
	認定調査委託料			0	297		297			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	1,663	0	1,663	10,919	0	10,919		0	0		0	0		0	0
支出	人件費	750		750	12,054		12,054			0			0			0
	事務費	100		100	1,058		1,058			0			0			0
	事業費	0		0	0		0			0			0			0
	管理費	179		179	407		407			0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0		0	0		0	0		0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	1,029	0	1,029	13,519	0	13,519		0	0		0	0		0	0
収支 (A)－(B)		634	0	634	-2,600	0	-2,600		0	0		0	0		0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
1	きらっと！輝きニコニコ塾 ケアプラザ会場	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者が楽しみながら介護予防の基礎知識を学び、必要性や方法を理解して日常生活に取り入れることができる	1:高齢者		フレイル総論、ロコモ予防、口腔機能向上、低栄養予防の普及・啓発と実践の支援(3回連続講座をケアプラザ多目的ホールにて実施。)
2	きらっと！輝きニコニコ塾 地域会場	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者が楽しみながら介護予防の基礎知識を学び、必要性や方法を理解して日常生活に取り入れることができる	1:高齢者		フレイル総論、ロコモ予防、口腔機能向上、低栄養予防の普及・啓発と実践の支援(3回連続講座をメガロス天王町にて実施予定)
3	尿漏れ予防講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者に対して、尿漏れに関する知識を学び、予防や対処をすることができる	1:高齢者		尿漏れの機序や予防法(運動など)の実践・支援。令和7年1月頃CP内多目的室にて実施予定。
4	コグニサイズを楽しもう	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	高齢者が楽しみながら健康づくりができるよう、コグニサイズの普及・啓発を行う。また、地域活動のニーズやの担い手候補の発掘も目的とする。	1:高齢者		かながわ健康財団のコグニサイズ講師派遣事業を活用し、地域の高齢者を対象にコグニサイズの普及・啓発を行う。財団に申込中(詳細未定)
5	はじめの一歩倶楽部	令和7年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	ケアプラザには来られるが体力に自信が無い高齢者に対して、体力・筋力の底上げを行うグループづくり。高齢者本人がロコモ予防の方法を知り、楽しみながら実践できる。また、グループ活動への参加を通して社会参加を続けられることを目標とする。	1:高齢者		神奈川県のリハビリテーション専門職派遣事業を利用し、11回/年の講座のうち6回を理学療法士に指導、介入してもらう。6回中2回(5月、R.8.3月)は体力測定を実施する。理学療法士が来ない回は、生活支援コーディネーターにも協力してもらいながら講座を運営する。
6	認知症予防講座(仮称)	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者が認知症についての知識をつけ、予防方法がわかる。また高齢者の社会参加の場の大切さを知ってもらう。	1:高齢者		認知症についての概要説明、脳トレの体操やゲーム、参加者同士の交流。(詳細未定)
7	せいいい健康講座	令和6年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域住民が健康への意識を高め、元気に自分らしい生活が送れるよう、疾病等に関する正しい知識の普及を行う。受講をきっかけとして、参加者が健康増進に向けて主体的に取組めることを目的とする。	5:地域		聖隷横浜病院と共催し、地域住民向けの講座を6回/年開催する。①5月21日:もしもの話をしよう&②7月23日:骨折を予防しよう③9月17日:認知症予防④11月19日:肺炎予防⑤R8年1月21日:男性の排尿機能障害の予防(男性地域住民向け)⑥3月18日:乳がんの早期発見と予防(女性地域住民向け)
8	わくワク体操×とくとく講座	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	岩井町原地区における住民の健康意識の向上を図る 今後も住民主体で継続的に活動していくためのキッカケ作り	1:高齢者	5	・岩井町原地区対象 ・会場 太陽の國ほだがや又は富士見台公園 ・年2回程度実施予定
9	福祉教育授業の参加	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	福祉教育を進めていく中で学齢児から地域福祉の事に興味をもってもらい将来の担い手育成へ繋げていくキッカケ作り	4:子ども・青少年	5	・区内在学の小中学生対象 ・会場 各小中学校 ・地域ケアプラザの機能について・地域福祉について・高齢者疑似体験等 学年、世代によってテーマを変えた内容を実施する。
10	リブらまつり2026	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の方々と連携しイベントを開催。リブら保土ヶ谷及び地域ケアプラザのさらなる普及、啓発につとめる。	5:地域		保土ヶ谷地域ケアプラザは公開空地にて模擬店で飲食類を販売。1階地域交流スペースでは健康チェックや貸館団体の演奏などの披露実施。ケアプラザではワークショップや区役所の協力にて「ほっとなまちづくりの」の周知啓発。時期は2月頃を予定
11	秋の芸術祭	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	貸館団体の作品や活動内容の鑑賞を通して地域住民にケアプラザを知ってもらう。貸館団体の日頃の作品や活動内容をお披露目する場を設けることで、作品作りや活動への意欲を高めていただくことができる。	5:地域		貸館団体の作品展示、楽器演奏/運動系の実施団体の活動映像を多目的ホールで流す。地域住民の時間内出入りは自由にて鑑賞。習字/俳句などの作品は12月中旬までケアプラザ廊下掲示板(11月頃予定)に展示。

■ 事業				■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業			1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）		2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
12	リブラ健康体操	令和6年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域住民の健康維持・増進と参加者同士の仲間づくり	1:高齢者		岩井町原地区在住の神田氏による地域住民対象の健康体操2年目。令和8年度には、参加者の方々の運営による開催を視野に2年目も新規参加者募集にて開催。毎月第2金曜日の午後実施予定。
13	みんなで歌おう♪	令和7年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	歌を通した地域高齢者の通いの場・参加者同士の仲間作り。また、声を出して歌うことによる脳の活性化、口腔機能の向上なども目指す。	1:高齢者		9月、12月開催予定。音楽を仲立ちに高齢者様の身体・認知機能の保持を図るプログラムを多数展開している講師による合奏講座。
14	スマホ講座	令和7年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	高齢者のスマートフォン利用者也増加。しかし、正しい操作方法が習得されおらず、詐欺被害などに遭遇する機会も増えている。詐欺被害に対処するため、正しいスマートフォン操作及び詐欺メールの見分け方を習得していただくことを目的とする。	1:高齢者		・詐欺メールの基礎知識 ・よくある詐欺メールの例と見分け方 ・詐欺メールを開いてしまった時の対応方法 ・安心してスマートフォンを使うために出来ることを学ぶ。8月5日開講
15	よろず相談会	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	相談窓口として認知及び普及啓発。当事者、ご家族以外の間接的に困りごとを抱えている地域の相談から、精神的な困難者など支援につながりにくい方に気づき、然るべき機関へつなげる。他相談機関との連携強化、ニーズ調査 【共催】保土ヶ谷区基幹相談支援センター 【協力】横浜市住宅供給公社	5:地域		リブラ保土ヶ谷地域交流スペース使用。広く地域の方の相談を受け入れる。地域・高齢・障害のブース別けはせず、受付にて相談内容を聞き取り、各担当が受け持つ。事前予約、時間制限は設けない。 9/27(土)14:00～15:30、12/18(木)10:00～11:30、R8.3/10(火)14:00～15:30【3か月に1回開催】
16	プレパパ・プレママDAY 沐浴体験	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援への協力。出産を迎えるプレパパ・プレママのニーズ調査。子育て拠点、ケアプラザなど出産後の相談機関や交流の場の周知。子育て拠点との連携強化 【共催】こころサテライト【協力】キッズハーモニー・ほどがや【講師】助産師	3:養育者及び乳幼児		R7.4月～R8.3月毎月第2(土)13:30～15:00 多目的ホールにて開催。各回8組2班に分かれ、沐浴体験、妊婦ジャケツ体験、キッズハーモニー・ほどがや見学を行う。アンケート調査実施。こころサテライト、ケアプラザから講座等のお知らせ
17	こども夏フェスタ2025	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	夏休み期間に子どもと地域住民の交流促進、ケアプラザ及び地域活動団体の活動支援と周知啓発。子どもの学びと成長の場の提供。ボランティアの発掘。活動団体との連携を図る。今後地域住民主体の活動への発展を狙いとしたきっかけづくり。 【主催】保土ヶ谷地域ケアプラザ【協力】保土ヶ谷少年補導員連絡会、岩井原地区子ども会(予定)、ガールスカウト神奈川県第6団、Cony&Toad、バルーンアートボランティア	5:地域		8/11(月・祝)10:00～12:00 リブラ保土ヶ谷地域交流スペース、ケアプラザにて開催(8/10前日準備:9:30～17:00)地域の参加協力団体の子ども向けブースを設けたイベント。こどもスタッフとし各ブースに参加。広報紙等で学生ボランティアを募る。
18	夫婦で考える家事・育児体験講座(仮名)	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援への協力。プレパパ・プレママが産後生活をイメージすることで相互の役割分担を見直すきっかけづくり。他県行政や他区で実施講座を保土ヶ谷CPで試みることでニーズ調査を行う。 【共催】こころサテライト【講師】一般社団法人 チーム主夫ラボ	3:養育者及び乳幼児		9/27(土)10:30～12:00多目的ホールにて開催。対象:プレパパ・プレママ行政、企業、教育機関での実績のある講師による体験講座。育児カードゲーム「カジークジ」を使用し、家事育児の疑似体験懸念&予防演習から対話を生む
19	みんなのあったまり場 ひだまり茶屋	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民が主体的に参加し、情報共有や互いを理解し合うきっかけづくり。交流により、参加される方の生きがいや心の居場所、輪を拡げる拠点とする。認知症、障害の有無にとられず、どんなでも過ごせる居心地の良い場の提供。ボランティアをはじめ、社会参加の機会とする。地域住民の困りごとやニーズ調査を行う。	5:地域		R7.4月～R8.3月毎月第4(土)10:00～11:30 リブラ保土ヶ谷地域交流スペースにて開催。珈琲やお茶、折り紙など簡単な工作・手芸を楽しみながら、気軽に会話を楽しむ。気軽に立ち寄れるよう出入り自由。冒頭15分ほどボランティアによる演奏やマジック、落語などの発表を実施。障害事業所の活動紹介による障害理解や周知啓発を行う。
20	多職種連携会議全体会	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の医療関係者(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、相談員等)、地域の介護事業所(居宅介護支援事業所、訪問介護事業所等)多職種の方々との連携強化を図る。	6:事業者	7	10/29多職種連携会議全体会「在宅看取り(ACP・意思決定支援)」

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
21	区内8包括主マネ合同ケアマネ連絡会	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	委託を受けていただいている事業所を始め地域のケアマネジャー対象に研修会を開催し、個々のケアマネジャーのスキルアップを図る。	6:事業者		合同ケアマネ連絡会 5/21高齢障害者の地域生活、6/18ケアマネジャー虐待対応研修、9/17難病研修、1/21介護予防ケアマネジメント(局伝達研修)
22	区内8包括主マネ合同主任ケアマネ連絡会	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	区内主任ケアマネジャー対象にコミュニティコーピングを通し主マネは何をするのか、本来業務を知ってもらい、主任ケアマネジャーとしてのスキルアップを図る。	6:事業者	5,7	12/17主任ケアマネジャー研修「主マネは何をするのか(本来業務を知ってもらう)、コミュニティコーピングを行う)」
23	多職種連携会議全体会	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の医療関係者(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、相談員等)、地域の介護事業所(居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、訪問看護事業所、通所介護事業所等)多職種の方々との連携強化を図る。	5:地域	6	10/29「在宅看取り(ACP・意思決定支援)」
24	保土ヶ谷地域ケアプラザ民生ケアマネ連絡会	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	担当エリアの民生委員、委託先のケアマネジャーと、日頃お互いの仕事の内容(流れ)等の理解、お互い困っていること等について意見交換し、連携強化を図る。	6:事業者		今年度、7/15第1回民生ケアマネ連絡会「最寄りのないお一人暮らしの方の退院時の支援について」聖隷横浜HPの方より講義～意見交換。第2回3月内容未定
25	事例検討会	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	委託先の居宅介護支援事業所のケアマネジャーと困難事例等について事例検討を行い居宅介護支援事業所のケアマネジャーに対しアドバイス等を行いケアマネジメントのスキルアップを図る	5:地域	3,6,7	6月、11月保土ヶ谷地域ケアプラザ預託、フルライフ保土ヶ谷居宅と事例検討会、9月保土ヶ谷地域ケアプラザ居宅、居宅介護支援センタークルーと事例検討会
26	岩崎&保土ヶ谷地域ケアプラザ キャラバン・メイト連絡会	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症理解の普及・啓発及び見守りネットワークの構築。	1:高齢者	5,7	エリア内のキャラバン・メイトによる認知症サポーター養成講座等開催できるよう後方支援を行う。毎月第三金曜開催予定。(8月は休み)
27	介護者のつどい「かいつど」	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	介護での悩みや、日頃のちょっとしたことを介護者同士で交流し、孤独にならないよう居場所作りや、1人で悩まないような環境づくりを目的とする。	1:高齢者		毎月第三火曜日の午後開催予定。毎月交流会実施。2か月に1度講師を招き、ミニ勉強会を開催。
28	独居男性高齢者の料理講座	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	高齢者独居男性の多くは、配偶者の入院や死去に遭遇した場合、食生活の乱れが懸念される。地域からの要望もあり、男性でも簡単にできる料理の習得、集まった同じ境遇者同士での仲間作りを目的に講座を開催	1:高齢者		高齢男性でも簡単に作れる料理講座。9月～12月に3回程度開催を予定。講師は地域住民または、調理関係の就労経験者に依頼予定